



様式第4号（第6条関係）

令和5年6月25日

富士見市議会議長 田中 栄志 様

会派名 公明党
代表 篠田 剛

行政視察・研修（政務活動）報告書

下記のとおり、行政視察・研修（政務活動）を実施しましたので、報告いたします。

記

1 期 間 令和5年5月28日（日）

2 参加者名 篠原 通裕、山下 淑子

3 場所（行政視察地・研修場所） 早稲田大学国際会議場3階 第三会議室

4 調査・研修事項

新人議員勉強会「デキる議員になるための議会と議員の基本の『キ』」

【基調講演】

講師 早稲田大学名誉教授 北川 正恭 氏

議員・議会のあるべき姿について、新人議員となる方を対象に以下の内容で講義があった。地方自治は二元代表制であるから、執行権者の監視機能だけではなく、議員・議会としての民意を反映した政策提案があるべきである。またそのためには執行部との馴れ合いを排除し、時には予算を否決することがあっても良い。また時代は変わっていくものがあるので、先輩議員から教わる過去からの慣例や先例を打破し、活躍してほしい。地方が変われば国も変わる。様々な気づきの連鎖の機会を通して変革していくってほしい、という趣旨を述べられた。

【パネルディスカッション】

パネラー 岐阜県 可児市議会議員 川上 文浩 氏

パネラー 愛知県 知立市議会議員 田中 健 氏

議会改革に先進的な可児市、知立市において議長経験もある市議会議員のお二人にQアンドA方式で、新人議員向けに基本的な事柄をそれぞれのお考えをもとに述べられた。内容は会派について、一般質問について、常任委員会について、SNSの情報公開についてなどそれぞれどのようなものか述べた。また議会の在り方として執行部の議案に対して追認するだけではなく、より磨きをかけていくことが大切であるとの発言があった。

【特別講演 議会と議員の基本の「キ」—議会のミッションロードマップ】

講師 前大津市議会局長 清水 克士 氏

議会における「先例」、「申し合わせ」について、議員は「特別職の公務員」、議会の権限について等の講義があり、議会運営に立法趣旨とのズレが生じているとの問題提起があった。そこで大津市議会ではミッションロードマップを策定し、議会基本条例の「具現化」、議会活動に対する市民への「説明責任」、市議会の「見える化」に取り組んでいる事例の紹介があった。

【グループワーク デキる議員になるために議会をしり、乗り越え方・課題解決方法を語り合おう】

1 グループ6人位で、講演の感想を踏まえながら、困り事などのディスカッションがあり、終了後、各グループからの講師への質疑応答の時間となった。質問内容としては、議長選挙のこと、会派所属のこと、一般質問のこと等あった。

【まとめ】

議員として2年が経ち、今回参加して改めて議会や議員としての視点を多く学んだ。4月に当選された議員も数多く参加され、「議会に慣れてしまうと（違和感だった感覚が）普通になる」との言葉に、いつまでも初心の心を忘れずに、市民のための議員になるべく向上心を持っていくことを決意した。